

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和4年10月5日
発信課	経済部企業立地課
担当者	白木
連絡先	電 話 0166-25-9172
	F A X
	E-mail kigyoritchi@city.asahikawa.lg.jp

分 類	<input checked="" type="checkbox"/> イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他
日 程	10月26日（水） 11時から14時
発表項目 （行事名）	インバウンド観光課題解決マッチングイベント in 旭川
概 要 （趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。）	<p>観光庁では、インバウンド観光振興に課題を抱える、またはご興味のある方を対象とし、インバウンド観光に先進的なサービスや技術をもつベンチャー企業4社による事業紹介、トークセッションなどのイベントを開催します。</p> <p>（企業立地課ではベンチャー企業誘致の視点で本イベントに協力しています）</p> <p>日時 令和4年10月26日（水） 11時～14時 場所 北彩都ガーデンセンター（旭川市宮下通2条1丁目） 主催 観光庁 運営 有限責任監査法人トーマツ</p> <p>観光庁ホームページ https://www.mlit.go.jp/kankocho/page08_000174.html?fbclid=IwAR0qH8F10QZMCIDpxPf5522r1VddceFnNS0mxsY5FDI1iIP4VuXdRDRhXi0</p> <p>申込みページ (Peatix) https://asahikawa-matching-event.peatix.com</p>
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> （チラシ） ・ 無 （有・無のいずれかを囲むこと。） ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道（取材）に当たってのお願い	・取材される場合は、事前にご連絡をお願いします。 ・周知をぜひともよろしくお願いいたします。
備 考	



インバウンド観光 課題解決マッチング イベント in 旭川

日時

2022.10/26(水)
11:00～14:00 (10:30～受付開始)

現地定員
先着

30名様

オンライン
参加
可能

場所 あさひかわ北彩都ガーデン 対象

〒078-8392 北海道旭川市宮前2条1丁目
※オンラインでも配信いたします。(ZOOMウェビナーを予定)

- ◎自治体関係者、観光関連団体・事業者
- ◎観光課題解決やベンチャー企業との連携に興味関心のある方

本イベントについて

訪日外国人旅行者の地方部への周遊促進・満足度向上・消費拡大を図っていくためには、ICT等を活用した先進的なサービスの導入が重要です。

そこで、特に、エリアが広域に及び、人的資源に限られる地方部を対象として、「インバウンド観光課題解決マッチングイベント」を旭川で開催します。

本イベントでは、観光現場における課題・ニーズに対して先進的かつ即応性の高いサービス・技術を持つベンチャー企業より、自社のサービスやインバウンド受入れにおける課題解決や地域の魅力向上をテーマにプレゼンいただき、地域の観光事業者や団体、自治体とマッチングを行います。また、イベント後に課題解決に向けた実証を行い、ICT等を活用した先進的なサービスの導入を後押しすることとしています。

インバウンド受入れに関して課題を持つ方やベンチャー企業のサービスにご関心のある方は是非積極的にご参加ください。

お申込みは
コチラから



申込〆切10/25

タイム スケジュール

10:30-11:00

受付

11:00-11:05

主催者挨拶

11:05-11:10

地域開催者ご挨拶

11:10-11:15

進行説明

11:15-12:35

ベンチャー4社ピッチ (各社ピッチ10分+質疑応答7分)



Deeper Japan (ディーパートラベル株式会社)
代表取締役 石川 光

課題・テーマ

体験型コンテンツ開発

事業
内容

旅先に眠る多様な文化資産を見つけ出し、旅行体験として商品化。海外旅行者に提供。



株式会社SKIDAY
代表取締役 大野垣 達也

課題・テーマ

情報発信

事業
内容

スノーリゾートの集客と業務軽減、スキーマー・スノーボーダーの体験価値向上をサポートする「SKIDAY」。モバイル式ライブカメラをはじめ、IoTセンサーを活用した高精度でリアルタイムな情報配信をこれまでよりも安価で素早く、高品質に提供する。訪日外国人にも対応。



株式会社 NearMe
CEO 高原 幸一郎

課題・テーマ

二次交通

事業
内容

目的地までドアtoドア。AIを活用した次世代型スマートシャトル



株式会社PIJIN
代表取締役社長 高岡 謙二

課題・テーマ

多言語対応

事業
内容

専用アプリ不要・43言語対応(2022年9月現在)の多言語表示サービス。QR Translatorで生成されるQRコードを使うと、ユーザー端末の言語設定に合わせて、文字と音声による多言語の情報伝達が可能。

12:35-12:45

休憩 (10分)

12:45-13:15

登壇ベンチャーによるトークセッション

テーマ

「(仮)ベンチャーから見る旭川の魅力と
インバウンド観光課題解決について」



【トークセッションファシリテーター】
中部ニュービジネス協議会 副会長
株式会社MTG Ventures 代表取締役

藤田 豪

1974年秋田市生まれ。明治大学経営学部卒。1997年、日本合同ファイナンス株式会社(現:ジャフコグループ株式会社)入社。シードからレターステージまでの投資、投資先各社での取締役就任、ファンド募集など手掛け、自動運転、AI、保育IoTといった分野への投資を行ってきた。2018年、株式会社MTG Ventures代表取締役就任。MTGグループのコーポレートベンチャーキャピタルとして、これまで6,000人以上の経営者との出会いによって培われた視点をベースに、「VITAL LIFE」を実現するスタートアップへの投資を行っている。2022年東海地域シード特化ファンド設立。



【トークセッションファシリテーター】
慶応義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任准教授
株式会社リトルパーク 代表取締役

古里 圭史

早稲田大学卒業。株式会社スクウェア・エニックスを経てデロイトトーマツグループの監査法人に入所。2012年10月に地元、岐阜県飛騨・高山にUターンし、地域密着のコミュニティバンクである飛騨信用組合に入組。同組合において「育てる金融構想」を掲げ、クラウドファンディングや地域キャピタル会社の設立など、新しい金融手法を活用した資金供給の仕組み構築に注力。2017年には電子地域通貨「さるぼほコイン」を手掛け、ローンチから4年でユーザー数、加盟店数ともに地域シェア40%超のサービスに。

13:15-14:00

参加ベンチャーと現地参加者の名刺交換、ネットワーキング

※上記内容は一部変更になる場合がございます

主催

観光庁/外客受入担当参事官室

協力

旭川市

運営事務局
お問い合わせ

「インバウンド観光課題解決マッチングイベント」開催事務局
有限責任監査法人トーマツ 担当:山下

✉ naoto1.yamashita@tohmatu.co.jp